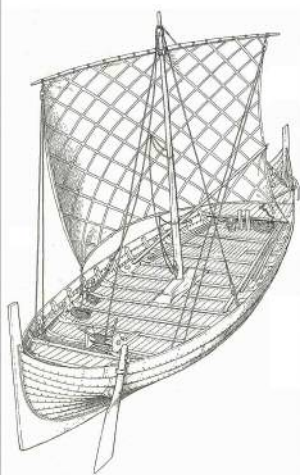


ヴァイキングの商船
(画像①)

たこと、
木炭を作る

10世紀ごろ、デンマーク

が、索具がほとんど朽ち

てしまっているのではな

太郎監修 ノーベル書

8世紀から12世紀にか
けてスカンディナヴィアと
バルト海沿岸に住み、ヨ
ーロッパ各地に展開した
ヴァイキングは海賊とさ

鉄のふしぎ? 博物館

■48

『ヴァイキング』

れていました。しかしノ
ルウェーの考古学者・探
検家ヘイエルダール(注
①)の研究で、故地では
農民や漁民として生活し
ていたことが判りました。
た。彼らは多くの航海を
し、交易がもたらす利益
の多さを知り、それが主
たる収入になってゆきま
した。

十分な森林があつたから
です。地の利を利用した
ヴァイキング達は、居住
するには狭すぎる故地を
離れ、広い土地を目指し
海岸沿いや川沿いに居住
地を探したのである。居住
に適した土地を見つけた
と、村づくりを始めます。

のフィン島のラドビーで
発見された船(画像①)
の中で非常に珍しい錨が
掘出されました。とい
うのはそれには30kg(約9
kg)以上の鎖と、その先
に係船索(ホーサー)の
残りなどがついていたので
す。ゴクスタ船の錨はつ
いにみつからなかったが
桿(ストック)があつた
ために、ヴァイキングの
錨(画像②)と判明しま
した。またゴクスタ船に
はいろいろな型のプロッ
クもみつかっています
が、索具がほとんど朽ち

てしまっているのではな
にあつたかはわかりませ
ん。しかし、このゴクス
タ船以降、数世紀の間ア
ンカーチェーンの使用例
は見当たりません。

▽注①ノルウェーの
人類学者、海洋生物学者、
探検家。後(いまだ)船
のコンティキ号でペルー
の力ヤオ港から南太平洋
のツアモツ島まで約80
00kmの航海を行った
ことで有名(1914-
2002年)

鎖のついた錨
(画像②)

衣川製鎖工業・衣川良介社長

画像はカラーと
交換しています。

日刊産業新聞 16・9・5

ていませんでした。

ロイドの資料による
と、アンカーチェーンが
初めて作られたのは、1
808年、従来使われて
いた麻綱に代わって錬鉄
製のチェーンが初めて船
舶に使用されました。作
ったのは鍛冶屋のロバ
ート・フリンで、その船は
『アン・イサベラ』でした。